

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-524349(P2010-524349A)
 【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)
 【年通号数】公開・登録公報2010-028
 【出願番号】特願2010-502297(P2010-502297)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月4日(2011.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テレビジョンプロバイダによって放送されたテレビジョン広告について放送するテレビジョン広告を記述する挿入データを受け取るステップであって、前記挿入データは、各テレビジョン広告について、前記テレビジョン広告が放送されたテレビジョン広告空き時間を記述し、かつ、前記テレビジョン広告の表示時間および前記テレビジョン広告が放送されたチャンネルのチャンネル識別子を含む、ステップと、

各テレビジョン広告空き時間について、前記空き時間から測定されたインプレッション時間ウィンドウを定義するステップと、

テレビジョンプロバイダから報告データを反復的に受け取るステップであって、前記報告データは、同調デバイスによって報告されたチャンネル識別子、関連する同調イベント、および、関連する同調時間を報告する、ステップと

を含み、かつ、各反復の後、

前記報告データからチャンネル同調および対応する同調時間を識別し、

前記報告データから、前記テレビジョン広告の前記挿入データ表示時間および前記テレビジョン広告が放送されたチャンネルのチャンネル識別子を、前記チャンネル同調および対応する同調時間と比較し、

前記比較から、前記チャンネル同調に対応するチャンネル上で前記同調時間中に放送されたテレビジョン広告を識別し、

前記識別されたチャンネル同調および対応する同調時間に基づいて、信頼できる継続時間を識別し、

前記信頼できる継続時間に基づいて、識別された各テレビジョン広告のインプレッション値を決定し、

各テレビジョン広告空き時間について、

前記広告空き時間について放送された前記テレビジョン広告の前記インプレッション値の推定されたエラーであるエラー値を決定し、

前記エラー値がしきい値未満であること、および、前記テレビジョン広告空き時間について前記インプレッション時間ウィンドウが満了することのうちの1つに応じる場合に限り、前記テレビジョン広告の広告主請求を生成する

コンピュータによって実施される方法。

【請求項2】

前記同調時間に関係する処理遅延を識別するステップと、
前記識別された処理遅延に応答して前記同調時間を調整するステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記同調時間に関係する処理遅延を識別するステップは、
前記テレビジョンプロバイダにおけるテレビジョン広告の挿入時間と視聴デバイスにおける前記テレビジョン広告の放送時間との間のレイテンシ遅延を識別するステップと、
前記同調時間を調整して前記レイテンシ遅延を補償するステップとを含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記テレビジョンプロバイダにおける広告の挿入時間と視聴デバイスにおける前記広告の放送時間との間のレイテンシ遅延を識別するステップは、
テレビジョンプロバイダエンコーダハードウェアおよびソフトウェアに基づく固定遅延を識別するステップと、
チャンネル同調についての対応する同調時間に基づく可変遅延を識別するステップとを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記識別されたチャンネル同調および対応する同調時間に基づいて信頼できる継続時間を識別するステップは、
チャンネル同調についての対応する同調時間が、最小滞留時間しきい値を超える継続時間を定義するか否か判定するステップと、
前記チャンネル同調についての前記対応する同調時間が前記最小滞留時間しきい値を超える継続時間を定義する場合に、前記チャンネル同調についての前記対応する同調時間を信頼できる継続時間として関連付けるステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記識別されたチャンネル同調および対応する同調時間に基づいて信頼できる継続時間を識別するステップは、
チャンネル同調についての対応する同調時間が、最大滞留時間しきい値未満の継続時間を定義するか否か判定するステップと、
前記チャンネル同調についての前記対応する同調時間が前記最大滞留時間しきい値未満の継続時間を定義する場合に、前記チャンネル同調についての前記対応する同調時間を信頼できる継続時間として関連付けるステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記識別されたチャンネル同調および対応する同調時間に基づいて信頼できる継続時間を識別するステップは、
チャンネル同調が許可済みチャンネル同調か否か判定するステップと、
チャンネル同調が許可済みチャンネル同調でない場合に、前記チャンネル同調についての前記対応する同調時間を信頼できる継続時間として関連付けないようにするステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記比較から、前記チャンネル同調に対応するチャンネル上で前記同調時間中に放送されたテレビジョン広告を識別するステップは、
チャンネルおよび関連する広告タイムスロットを識別するステップと、
対応するチャンネル同調および同調時間を識別するステップと、
前記識別されたチャンネルおよび広告タイムスロットに関連するテレビジョン広告を識別するステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記信頼できる継続時間に基づいて、識別された各テレビジョン広告のインプレッショ

ン値を決定するステップは、信頼できる継続時間に対応する識別されたチャンネルおよび広告タイムスロットに関連する各テレビジョン広告のインプレッションを識別するステップを含み、

前記報告データは視聴率のサンプリング重み付けを定義し、かつ、

前記信頼できる継続時間に基づいて、識別された各テレビジョン広告のインプレッション値を決定するステップは、前記サンプル重み付けを調整してサンプルバイアスを補償するステップを含む、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記信頼できる継続時間に基づいて、識別された各テレビジョン広告のインプレッション値を決定するステップは、

最大報告数のパーセンテージを決定するステップと、

前記最大報告数のパーセンテージおよび各テレビジョン広告の識別されたインプレッションの数に基づいて、識別された各テレビジョン広告の推定インプレッション値を生成するステップとを含み、

前記パーセンテージが前記報告データによって定義されることを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項11】

テレビジョンプロバイダから報告データを受け取るステップは、

デジタルビデオ録画機に係るデジタルビデオ録画機データを受け取るステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記識別されたチャンネル同調および対応する同調時間に基づいて信頼できる継続時間を識別するステップは、

録画された継続時間を識別するステップと、

前記録画された継続時間が録画後に再生されたか否か判定するステップと、

前記録画された継続時間が録画後に再生されなかったと判定された場合に、録画された継続時間を信頼できないとして識別するステップとを含む、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記録画された継続時間が録画後に再生されたか否か判定するステップは、

前記録画された継続時間が圧縮再生中に提示されたか否か判定するステップと、

前記録画された継続時間が圧縮再生中に提示されたと判定された場合に、録画された継続時間を信頼できないとして識別するステップとを含む、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記テレビジョンプロバイダにおける広告の挿入時間と視聴デバイスにおける前記広告の放送時間との間のレイテンシ遅延を識別するステップは、

放送局挿入位置に基づいて遅延を識別するステップを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項15】

データ処理装置と、

前記データ処理装置とデータ通信し、かつ、前記データ処理装置に、

広告挿入記録を受け取るステップであって、前記広告挿入記録は、複数のテレビジョン広告のそれぞれについて、前記テレビジョン広告が放送されたテレビジョン広告空き時間、テレビジョン広告の挿入時間および意図された表示時間、および、前記テレビジョン広告がブロードキャストストリームに挿入されたチャンネルを識別するチャンネル識別子を記述する、ステップと、

各テレビジョン広告空き時間について、前記空き時間から測定されたインプレッション時間ウィンドウを定義するステップと、

テレビジョンプロバイダからインプレッション記録を反復的に受け取るステップであって、前記インプレッション記録は、同調デバイスによって報告されたチャンネル識別子、関連する同調イベント、および、関連する同調時間を報告する、ステップと

を実行させ、かつ、各反復の後、

前記インプレッション記録をフィルタリング規則と比較し、
前記比較に基づいて、信頼できるインプレッション記録を識別し、
前記信頼できるインプレッション記録を広告挿入記録と関連させて、対応するテレビジョン広告の報告されたインプレッションを決定し、前記相関は、前記インプレッション記録から、前記テレビジョン広告の表示時間を意図された前記広告挿入記録および前記テレビジョン広告が挿入されたチャンネルのチャンネル識別子を、前記チャンネル識別子、関連する同調イベント、および、関連する同調時間と比較することを含み、

前記報告されたインプレッションに基づいて前記対応するテレビジョン広告の予測インプレッションを推定し、

各テレビジョン広告空き時間について、

前記広告空き時間について放送された前記テレビジョン広告の前記予測インプレッションの推定されたエラーであるエラー値を決定し、

前記エラー値がしきい値未満であること、および、前記テレビジョン広告空き時間について前記時間ウィンドウが満了することのうちの1つに応じる場合に限り、放送する前記テレビジョン広告の広告主請求を生成する

ための命令を記憶するメモリデバイスと
を備えるシステム。

【請求項16】

前記命令は、前記データ処理装置に、

受け取ったインプレッション記録の数によって定義される、最大インプレッション記録数のパーセンテージを決定するステップと、

前記最大インプレッション記録数のパーセンテージと、前記対応するテレビジョン広告の前記報告されたインプレッションとに基づいて、前記対応するテレビジョン広告の前記予測インプレッションを推定するステップと

を実行させる、請求項15に記載のシステム。

【請求項17】

前記命令は、前記データ処理装置に、

インプレッション記録のチャンネル識別子が許可済みチャンネル識別子のうちの1つでない場合に、前記インプレッション記録を信頼できるインプレッション記録として識別しないようにさせる、請求項15に記載のシステム。

【請求項18】

テレビジョンプロバイダによって放送されたテレビジョン広告のテレビジョン広告空き時間を記述する広告挿入記録を受け取るステップであって、前記広告挿入記録は、各テレビジョン広告空き時間について、前記空き時間中に放送された広告、テレビジョン広告の表示時間、および、前記テレビジョン広告が放送されたチャンネルのチャンネル識別子を記述する、ステップと、

各テレビジョン広告空き時間について、前記空き時間から測定されたインプレッション時間ウィンドウを定義するステップと、

テレビジョンプロバイダからインプレッション記録を反復して受け取るステップであって、前記インプレッション記録は、同調デバイスによって報告されたチャンネル識別子、関連する同調イベント、および、関連する同調時間を定義する、ステップと

を含み、かつ、各反復の後、

前記インプレッション記録をフィルタリングして、偽陽性インプレッション記録を識別し、

前記インプレッション記録を広告挿入記録と関連させて、対応するテレビジョン広告の報告されたインプレッションを決定し、前記相関は、前記インプレッション記録から、前記テレビジョン広告の前記広告挿入記録表示時間および前記テレビジョン広告が放送されたチャンネルのチャンネル識別子を、前記チャンネル識別子、関連する同調イベント、および、関連する同調時間と比較することを含み、

前記報告されたインプレッションおよび前記識別された偽陽性インプレッション記録

に基づいて、前記対応するテレビジョン広告の予測インプレッションを推定し、
各テレビジョン広告空き時間について、

前記広告空き時間について放送された前記テレビジョン広告の前記予測インプレッ
ションの推定されたエラーであるエラー値を決定し、

前記エラー値がしきい値未満であること、および、前記テレビジョン広告空き時間
について前記インプレッション時間ウィンドウが満了することのうちの1つに応じる場合
に限り、放送する前記テレビジョン広告の広告主請求を生成する

コンピュータによって実施される方法。

【請求項19】

各インプレッション時間ウィンドウは少なくとも1日である、請求項1に記載の方法。

【請求項20】

各インプレッション時間ウィンドウは1週間である、請求項1に記載の方法。

【請求項21】

各インプレッション時間ウィンドウは少なくとも1日である、請求項15に記載のシステ
ム。

【請求項22】

各インプレッション時間ウィンドウは1週間である、請求項15に記載のシステム。

【請求項23】

各インプレッション時間ウィンドウは少なくとも1日である、請求項18に記載の方法。

【請求項24】

各インプレッション時間ウィンドウは1週間である、請求項18に記載の方法。